

MATERIALITY 野村グループ経営の重要課題

カテゴリ	重要課題	関連項目	目指す姿	SDGsへの貢献	
持続的成長に向けた施策	健全かつ持続可能な資本市場への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・ サステナブル・ファイナンス関与額 ・ サステナブル投資比率 ・ 顧客満足度 ・ 苦情件数 ・ 金融・経済教育の提供実績 	ステークホルダーの声に真摯に耳を傾け、本業を通じて、付加価値の高い課題解決策の提供を行い、企業理念を実現していきます		
	不断のビジネス改革	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル化等による顧客サービス・生産性の向上 ・ 新しいビジネス環境を踏まえた業務運営の改革 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様なデジタル・デリバリーの拡充 ・ 働き方改革の推進 ・ コスト合理化の状況 	常に変化し続けるビジネス環境に適応するためには、業務変革を続けることが不可欠です。デジタルを活用することで顧客サービスの質と量を向上し、高い生産性を実現していきます	
	ビジネスの選択と集中	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「パブリック」から「プライベート」へのビジネスの拡大・強化 ・ 収益性を踏まえた既存ビジネス・ポートフォリオの継続的な見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ・ オーダーメイド商品の提供 ・ 新たな投資家層・ニーズへの対応 ・ リソースの最適配分 ・ ROE 	オルタナティブ商品の拡充や新たな顧客ニーズの掘り起こしなど、プライベート領域のビジネスを拡大することで、中長期的な成長を目指します。また、各ビジネスの収益性を勘案しつつビジネス・ポートフォリオの最適化を行っていきます	
持続的成長に向けた基盤	ガバナンス・コンプライアンス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取締役会の多様性 ・ 役員報酬へのコンプライアンス等の定性的な要因の反映 ・ 行動規範の浸透状況 ・ 運用体制の構築の進捗状況 ・ 内部通報件数 ・ コンプライアンス研修実績 ・ 社外交流についての周知徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コーポレート・ガバナンスの強化 ■ 行動規範の浸透 ■ 法令遵守と違反の報告 ■ 公正な金融取引の徹底 ■ 贈収賄の防止 ■ 金融犯罪対策 	企業価値の向上を目指すうえで、コーポレート・ガバナンスは最重要課題のひとつであり体制の強化、充実に取り組んでいきます。また、法令遵守の徹底および社員の規範意識の向上に取り組み、社会との信頼構築、企業価値の保護と向上につなげます	
	リスクマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ リスク管理体制の整備・強化 ・ 財務の健全性と透明性の確保 ・ 業務のレジリエンス ・ 環境・社会リスクへの対応 	<ul style="list-style-type: none"> ■ リスク管理体制の整備・強化 ■ 財務の健全性と透明性の確保 ■ 業務のレジリエンス ■ 環境・社会リスクへの対応 	財務の健全性と企業価値の向上には、様々なリスクの適切な管理が不可欠です。グローバルで統合的にモニタリングや報告を行うリスク管理体制を構築していきます	
	多様性を尊重した人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従業員サーベイ ・ 教育研修費 ・ 女性管理職の人数 ・ 育児介支援諸制度取得実績 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 社員が生き生きと働ける環境 ■ 人材育成 ■ ダイバーシティ&インクルージョン 	イノベーションやデジタル化等、環境変化において多様で優秀な人材は、最大の「財産」です。社員が能力や個性を発揮し、活躍できるよう取り組み、付加価値の高いサービスを提供していきます	
	持続可能な地球環境への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・ CO₂排出量 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境保全活動の推進 ■ 事業活動を通じた気候変動対策や自然資本の保全 	健全な地球環境は、経済・社会はもちろん、当社の持続的成長の基盤です 中長期目標：2030年度 32%減、2050年度 65%減	
	持続可能な地域社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会貢献支出額 ・ ステークホルダーとの対話実績 	<ul style="list-style-type: none"> ■ グローバルでの取り組み ■ ステークホルダーとの対話 ■ 人権の尊重 	ステークホルダーとの継続的な連携を通じて社会・環境課題に貢献していきます	

■ : 最重要課題